



南相馬市立石神第一小学校



令和2年 1月31日発行
男子 21名 女子 36名
計57名



◇◇◇ 東京2020大会サポート事業 木製ベンチづくり ◇◇◇

1月21日(火)、6年生が福島県相双農林事務所の指導を受け、オリンピック・パラリンピック関連施設で使用する木製ベンチづくりに挑戦しました。素材は、福島県産杉材で、幅37cm、長さ180cm、高さ40cmと大きなベンチでしたが、協力して3脚を立派に完成させることができました。

なお、東京2020大会終了後ベンチは学校に返却されますので、本校で使用できるようになります。

◇◇◇ 鼓笛練習が始まりました ◇◇◇

来年度の運動会で披露する鼓笛の新しいパートも決まり、1月20日から昼休みを中心に練習が始まりました。演奏曲は、「こんにちはトランペット(ファンファーレ)」、「ミッキーマウス・マーチ」、「校歌」「ドラムマーチ」の予定です。3月4日(水)の鼓笛引き継ぎ式での演奏を目標に、6年生など上級生に教えてもらいながら張り切って練習しています。



◇◇◇ なわとびで体力アップ!! ◇◇◇

子どもたちは、体力向上となわとびを操作する動きを身に付けるために、体育の時間や業間運動でなわとび練習に熱心に取り組んでいます。あや跳びや交差跳び、二重跳びができるようになったり、回数が増えたりと子どもたちの上達は目覚ましいものがあります。

2月13日(木)には、なわとび大会が予定されています。予定されている実施種目及び合格判定基準は次のとおりです。



	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1回旋1跳躍(前)	1分	2分	3分	4分	5分	6分
1回旋1跳躍(前)	30秒	1分	1分30秒	2分	2分30秒	3分
前 あや跳び	10回	20回	30回	40回	50回	60回
後 ろあや跳び	—	10回	20回	30回	40回	50回
前 交差跳び	5回	10回	15回	20回	25回	30回
後 ろ交差跳び	—	10回	15回	20回	25回	30回
前 二重跳び	—	—	10回	20回	30回	40回

◇ ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業 ◇◇◇

この事業は、子どもたちの豊かな心を育てるとともに、人と人との絆を深めることをねらいとして始められ、今年度で18回目を迎えました。本校からもたくさんの応募がありました。ありがとうございました。県全体では45,477組という過去最高の応募があり、相双域内からは「絆部門」に4,797組、「復興部門」に1,770組の応募がありました。その内の優れた作品をまとめた選考作品集に本校からも3組選ばれましたので、ご紹介いたします。

- 【絆部門】1年 矢野馬絢香 「お兄ちゃん なすがきらいで 食べられない」
母 「妹が こっそり食べる 兄の分」
3年 白鳥 真央 「あさがおが ぐんぐんのびて おおさわぎ」
母 「涼しいね 子供手作り エコカーテン」
【復興部門】6年 吉田 愛華 「新しい 線路でつなぐ 復興の道」
母 「復興の 聖火を胸にいざ 東京」



◇◇◇ おめでとうございます ◇◇◇

第64回福島県書きぞめ展
書きぞめ賞 1年 堀川 詩織